

東京UDX 新ショールーム



グローリー株式会社

2025年3月期 通期

決算説明資料

本日の内容

1 | 企業価値向上への取り組み

代表取締役社長 原田 明浩

2025年3月期 通期

2 | 決算概要

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

2026年3月期 通期

3 | 連結業績予想

執行役員 経営戦略本部長 田中 千也

1

企業価値向上への取り組み

代表取締役社長 原田 明浩

本資料は、当社を設定した試算に基づき、投資家の皆様への参考情報として提供するものです。記載内容は正式な業績予想または財務情報ではなく、監査法人による監査・レビューの対象外であり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、今後の市場環境、事業動向などにより大きく変動する可能性がある点をご理解ください。

2025年3月期 連結業績 <結果>

【売上高】 **3,690** 億円

前期比 -34 億円 (-0.9%)

【営業利益】 **351** 億円 (のれん償却前利益 **438** 億円)

前期比 -160 億円 (-31.3%)

- 海外市場での販売が増加。海外売上高は過去最高（前期比+248億円）
- 国内市場は、前期発生した改造作業などの新紙幣発行対応（特別需要）の反動により減収減益も
売上高は新紙幣発行対応前である2023年3月期を上回った

2026年3月期 連結業績 <予想>

日本基準

【売上高】 **3,400** 億円

前期比 -290 億円 (-7.9%)

【営業利益】 **215** 億円 (のれん償却前利益 **300** 億円)

前期比 -136 億円 (-38.7%)

IFRS会計基準

【売上収益】 **3,400** 億円

【営業利益】 **285** 億円

2026年3月期期末決算より国際財務報告基準（IFRS会計基準）を適用予定

- 国内外においてセルフ化ニーズの継続を見込む
- 米国の通商政策による影響は、精査中のため織り込んでいない

1. 「2026中期経営計画」 初年度進捗
2. 海外事業の進捗
3. 利益配分に関する基本方針の変更
4. キャッシュアロケーションの見直し
5. 中期目標達成のためのアクション

2026中期経営計画

- | | |
|-----------------------|---------|
| ・営業利益 | ・売上高 |
| ・当期利益 | ・ROE |
| ・ROIC (事業ポートフォリオの最適化) | |
| ・ROA | ・PBRの推移 |

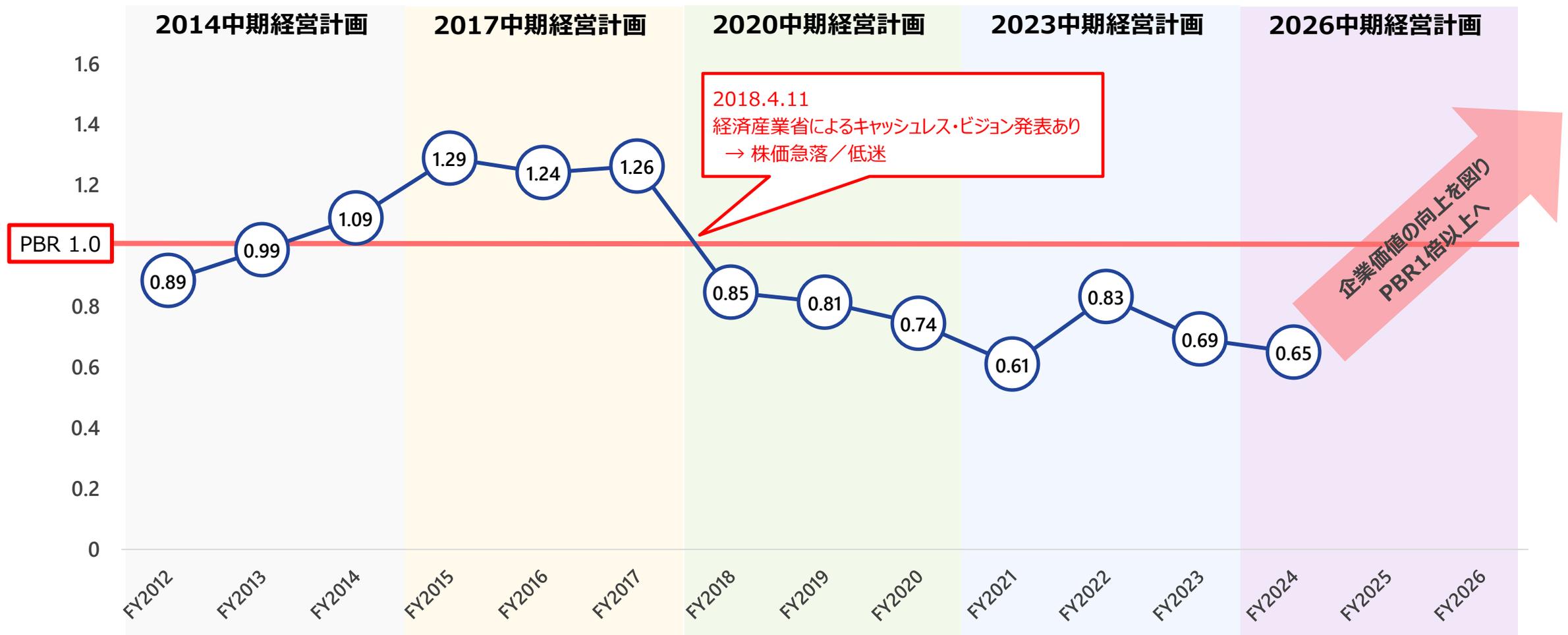
6. 政策保有株式の縮減状況
7. 株式を活用した人的資本経営の推進
8. 株主・投資家とのエンゲージメント強化
9. IFRS移行に関するお知らせ



課題

米国の関税に関する影響

当社PBRの推移



1. 「2026中期経営計画」 初年度進捗

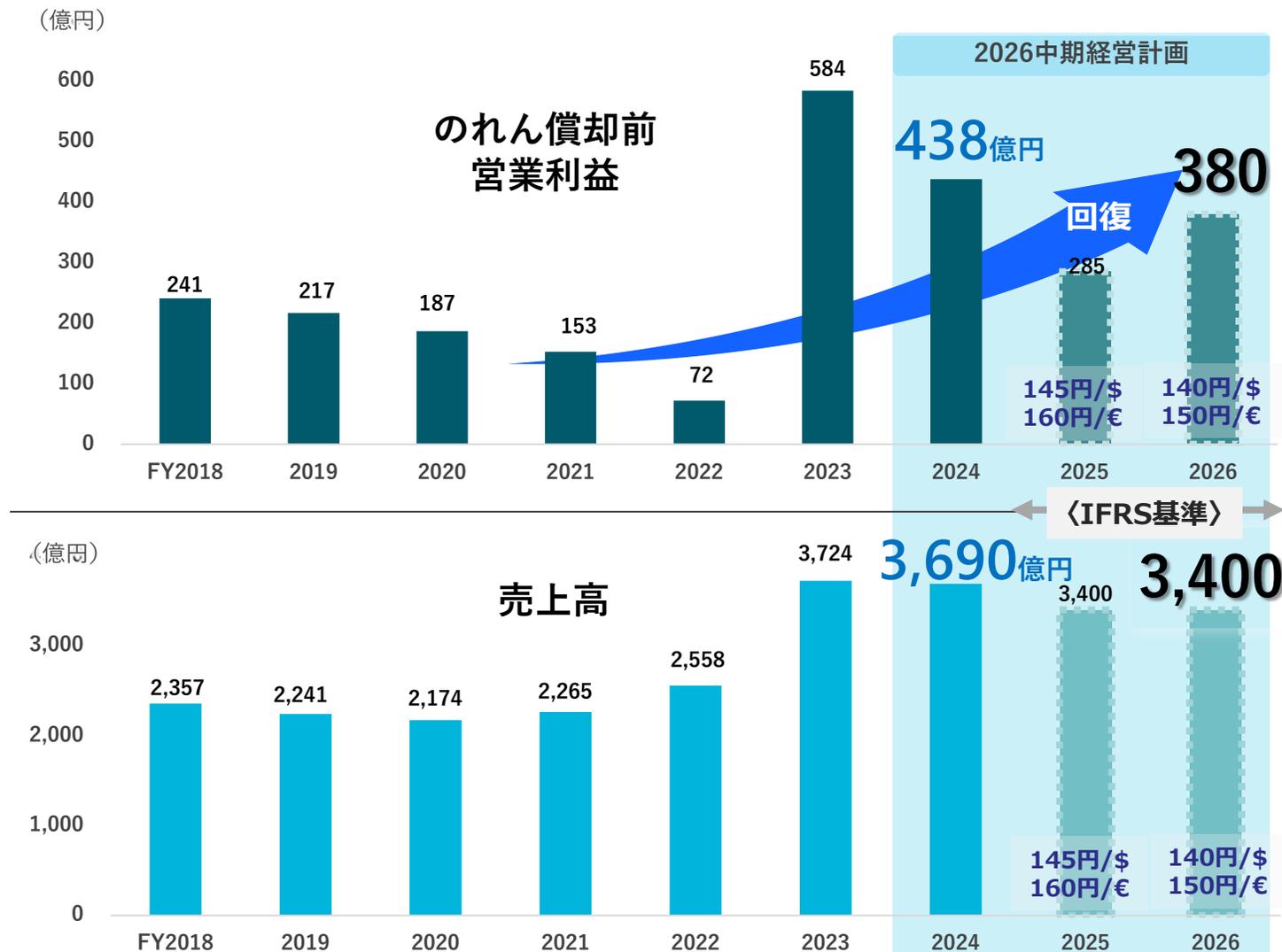
当社試算に基づく参考情報

GLORY

・中計初年度は、営業利益、売上高ともに計画を大きく上回った

2024年度 計画と実績

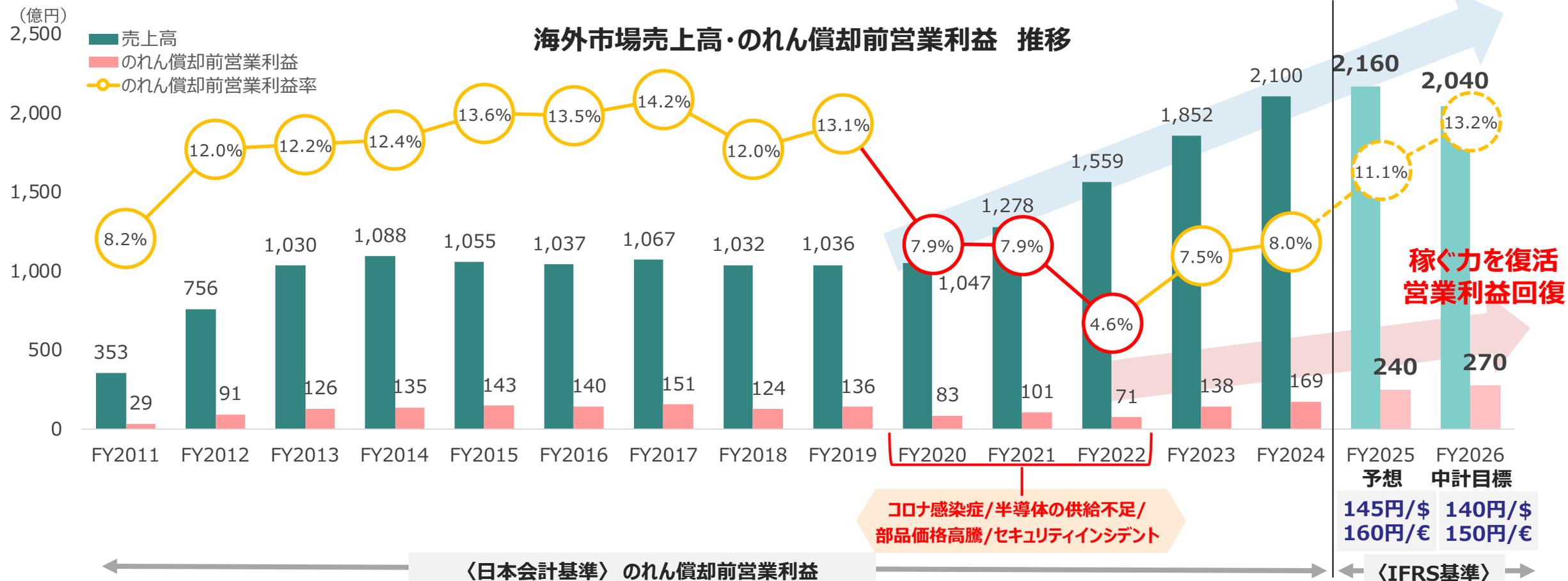
	計画	実績
効率性	ROE のれん償却前 自己資本利益率 8.3%以上	10.7%
	ROIC のれん償却前 投下資本利益率 6.6%以上	9.9%
	ROA のれん償却前 総資産利益率 4.2%以上	5.4%
P/L	営業利益 306億円	438億円
	売上高 3,300億円	3,690億円
	内 新領域事業 売上高 448億円	510億円



2. 海外事業の進捗

- ・中期経営計画の成長エンジンである海外事業（特にリテール）が伸長
- ・海外営業利益率も順調に回復
- ・先行投資してきたAcrelecとFlooidの新領域事業が成長、利益も拡大

海外事業成長
(5年で倍増)



2. 海外事業の進捗 - 新領域 (非現金事業) の買収企業も成長 -

当社試算に基づく参考情報

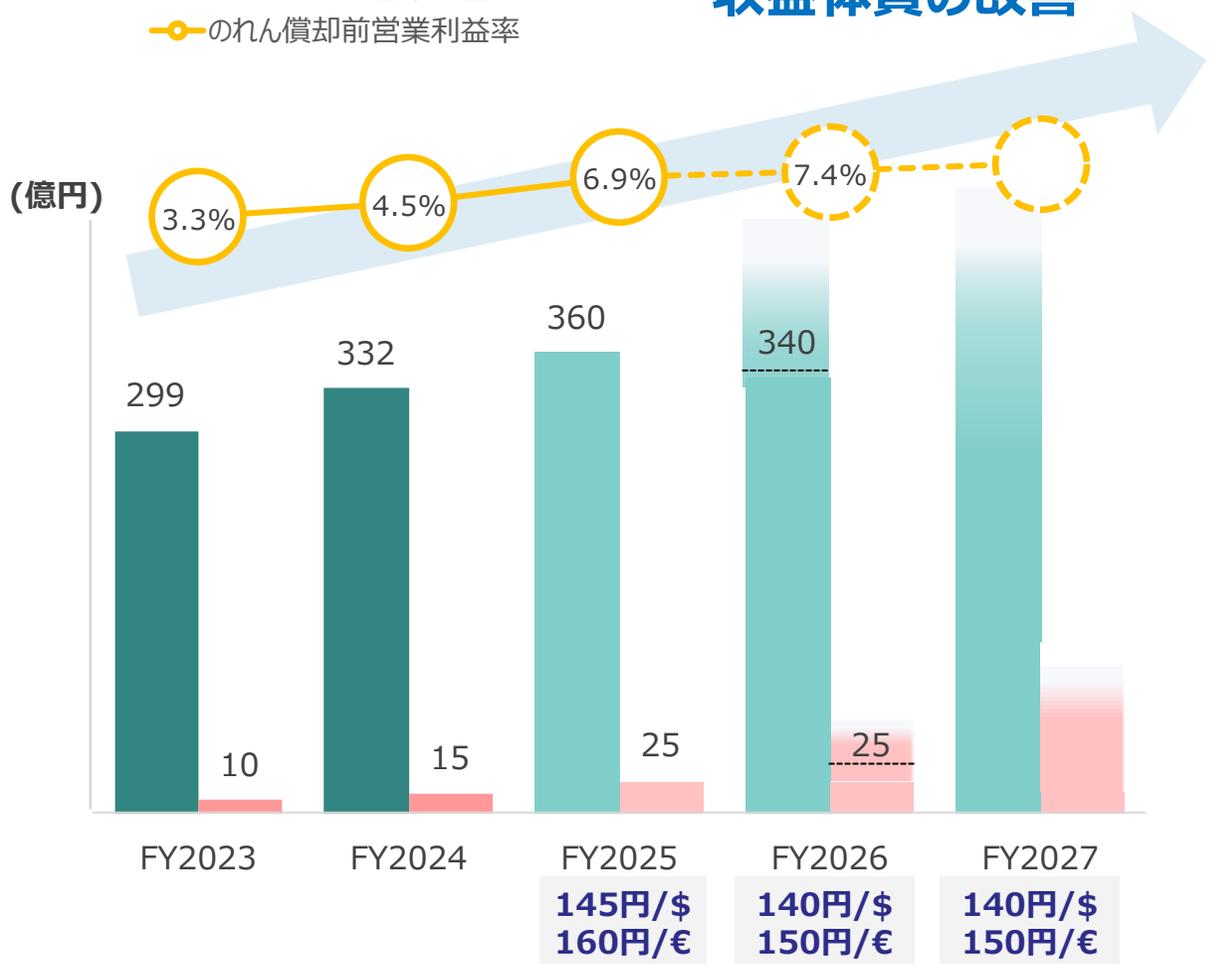
GLORY



海外：飲食市場

- 売上高
- のれん償却前営業利益
- のれん償却前営業利益率

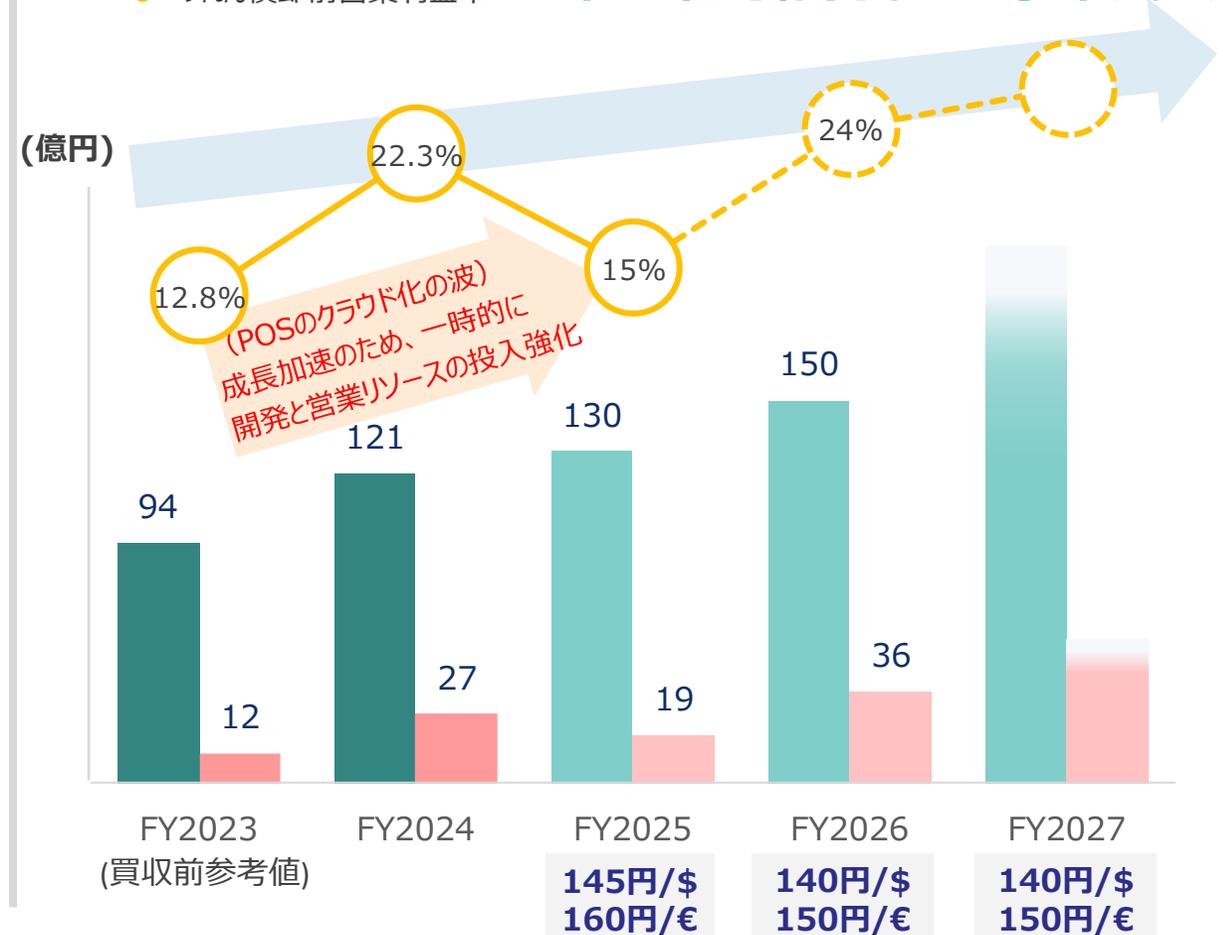
収益体質の改善



海外：リテール市場

- 売上高
- のれん償却前営業利益
- のれん償却前営業利益率

収益性を維持しつつ事業成長



3. 利益配分に関する基本方針の変更 [株主還元の強化]

新たに目標 3. を追加

目 標

1. 2024年3月期の配当金額（年間106円/1株）を基準とした累進配当
2. 株主資本配当率（DOE）3%以上
- +
3. 2026中期経営計画の期間中は総還元性向100%以上
(2026年3月期 及び 2027年3月期)

方針変更の理由

中長期の成長エンジンである海外市場において

- ・ リテール向けを中心に事業が拡大し、収益性も改善傾向
- ・ 買収企業の成長に確信
 - 飲食店向けソリューションの創出
 - 流通店舗向けプラットフォームの販売が軌道に乗った



4. キャッシュアロケーションの見直し [株主還元強化]

配当

1株当たり配当金

+

自己株式取得

総還元性向100%以上の実施

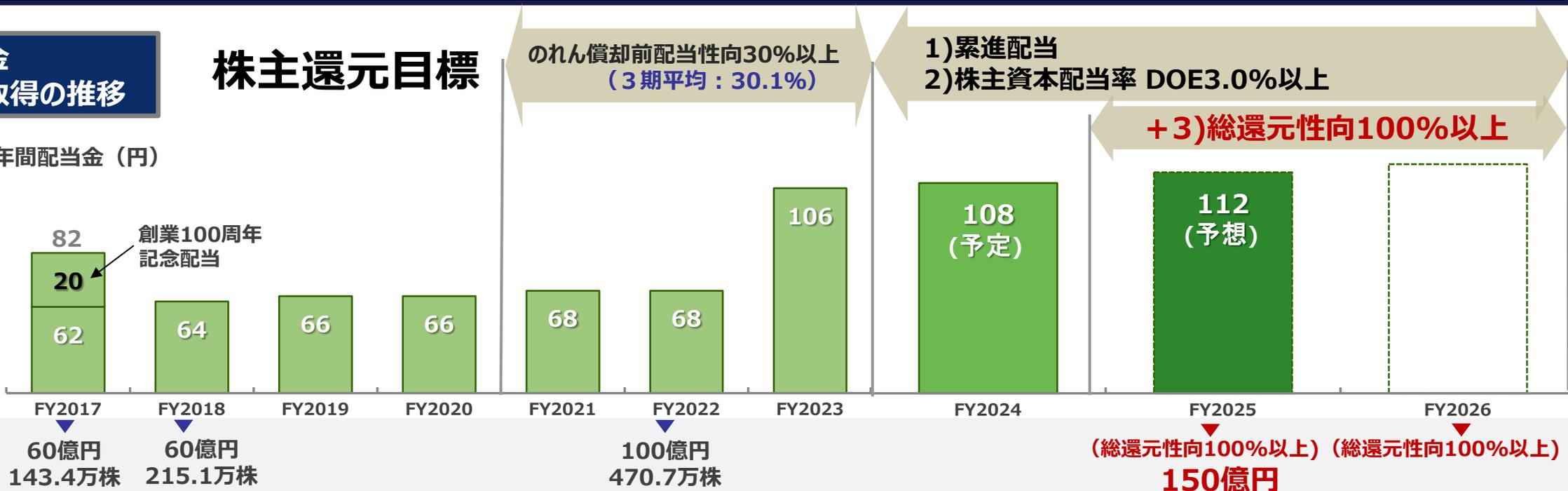
2026年3月期 予想	中間期末	期末	年間
	56円	56円	112円
2025年3月期 予定	54円	54円	108円

取得目的	資本効率の向上
株式取得価額、株数	150億円(上限), 600万株(上限) (自己株を除く発行済株式数 57,796,560株の10.4%に相当)
取得期間	2025年5月14日~2026年5月13日
消却の考え方	今回取得分は全て消却する方針

年間配当金
自己株式取得の推移

株主還元目標

■ 1株当たり年間配当金(円)



配当

自己株式
取得

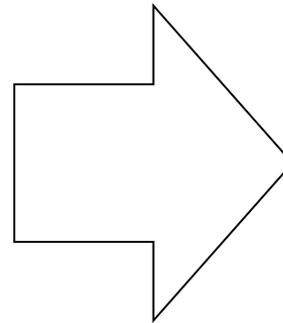
5. 中期目標達成のためのアクション

[2026中計財務目標]

2026年度 財務目標

	のれん償却前	のれん償却後
効 率 性	ROE 10%以上	6%以上
ROIC 8%以上	5%以上	
ROA 5%以上	3%以上	
営 業 利 益	380億円以上	300億円以上
P / L	売 上 高 3,400億円以上	
内 新領域事業 売上高	600億円以上	

想定為替レート 140円/ドル、150円/ユーロ



次ページ以降にて
進捗状況、および
達成ストーリーをご説明

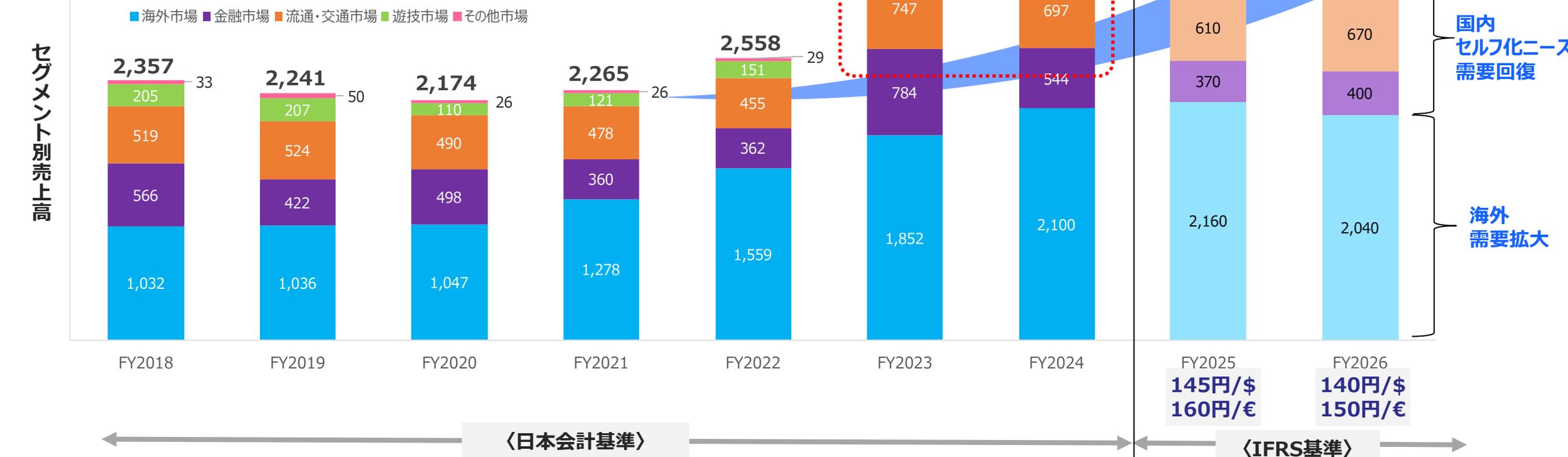
5. 売上高 達成のためのアクション

当社試算に基づく参考情報

GLORY

(億円)

売上高



「2026中期経営計画」初年度アクションと成果

- 国内市場は、新紙幣発行対応へ注力（新紙幣売上高 100億円）
→全般的に売上減少も、リテールの券売機が売上増加（前期比 +10億円）
- 海外市場は、飲食、リテール市場の売上拡大（前期比 +219億円）
→特に北米での売上高は、1,000億円を突破（前年比 +114 億円）

2025年度-2026年度のアクション

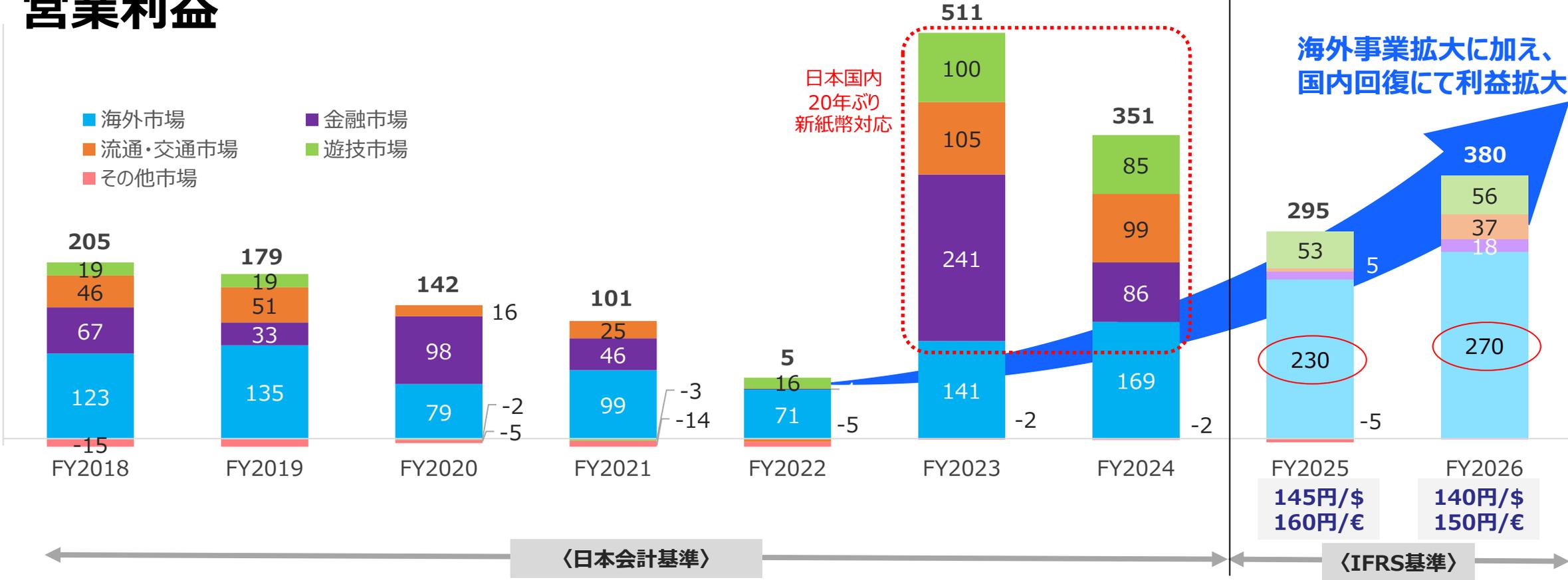
- 流通・交通市場は人手不足を背景としたセルフ化ニーズを捉えた売上の拡大
- 海外市場は注力市場であるリテール市場と飲食市場を拡大
- 通貨処理機に加え、Flooid やAcrelecの新領域事業ソリューションを加速

5. 営業利益 達成のためのアクション

営業利益

(億円)

- 海外市場
- 流通・交通市場
- その他市場
- 金融市場
- 遊技市場



「2026中期経営計画」初年度アクションと成果

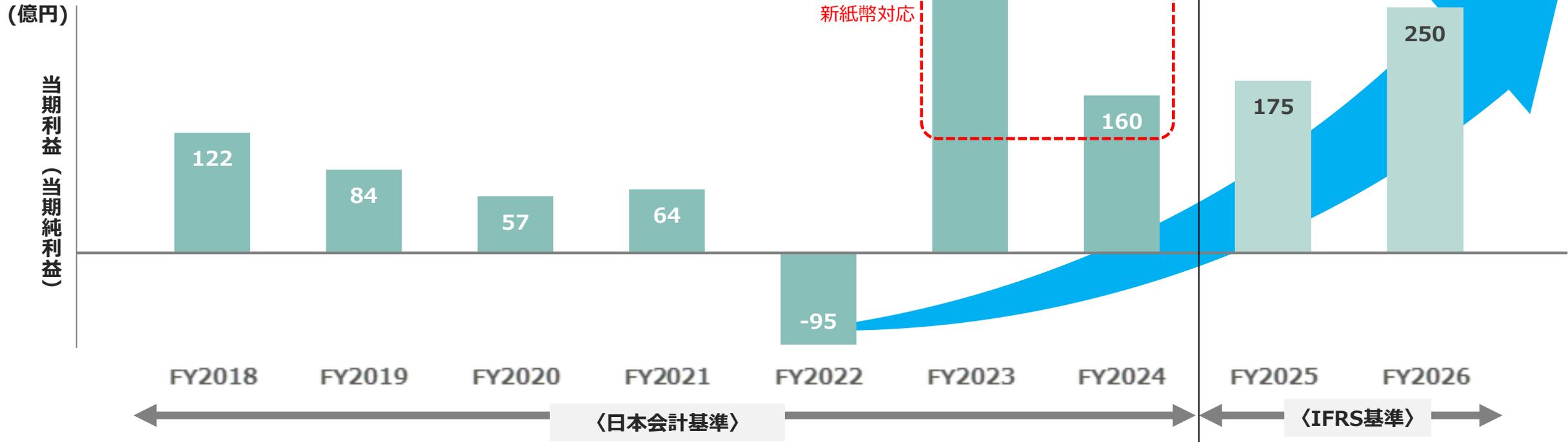
- 国内市場は、売上高が減少するなか、高い営業利益率を維持
→特に遊技市場は営業利益率30%超、金融、流通セグメントも15%前後
- 海外市場は、Acrelec、Flooidの利益が改善（前期比+5億円、+27億円）
→特に、Flooidの営業利益率は20%超

2025年度-2026年度のアクション

- 買収企業とのシナジーによる収益拡大の早期実現
→Revolution、Acrelec、Flooid、Showcase Gigなど
- 成長エンジンと位置付ける米州事業の高収益化を実現
→買収企業との事業統合や保守事業の効率化加速による収益性改善

5. 当期利益 達成のためのアクション

当期利益 (当期純利益)



日本国内
20年ぶり
新紙幣対応

「2026中期経営計画」初年度アクションと成果

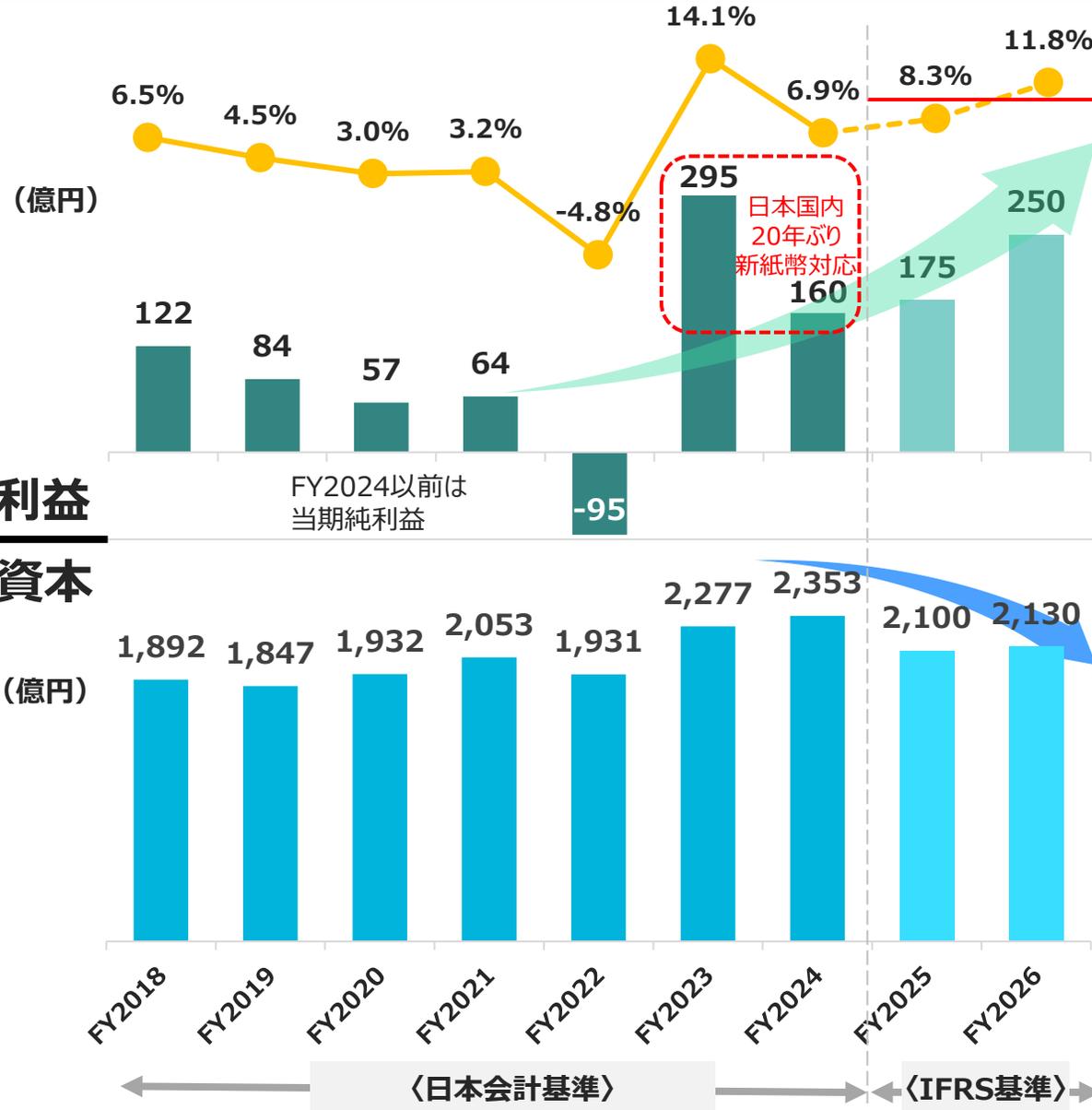
- 国内市場は、売上高が減少するなか、高い営業利益率を維持
→特に遊技市場は営業利益率30%超、金融、流通セグメントも15%前後
- 海外市場は、Acrelec、Flooidの利益が改善（前期比+5億円、+27億円）
→特に、Flooidの営業利益率は20%超

2025年度-2026年度のアクション

- 買収企業とのシナジーによる収益拡大の早期実現
- 成長エンジンと位置付ける米州事業の高収益化を実現
→買収会社との事業統合や保守事業の効率化加速による収益性改善
- グローバルでの為替リスク管理強化による為替影響の極小化

5. ROE 達成のためのアクション

$$ROE = \frac{\text{当期利益}}{\text{自己資本}}$$



ROE目標: 10% (のれん償却前)

分子【当期利益】に対するアクション

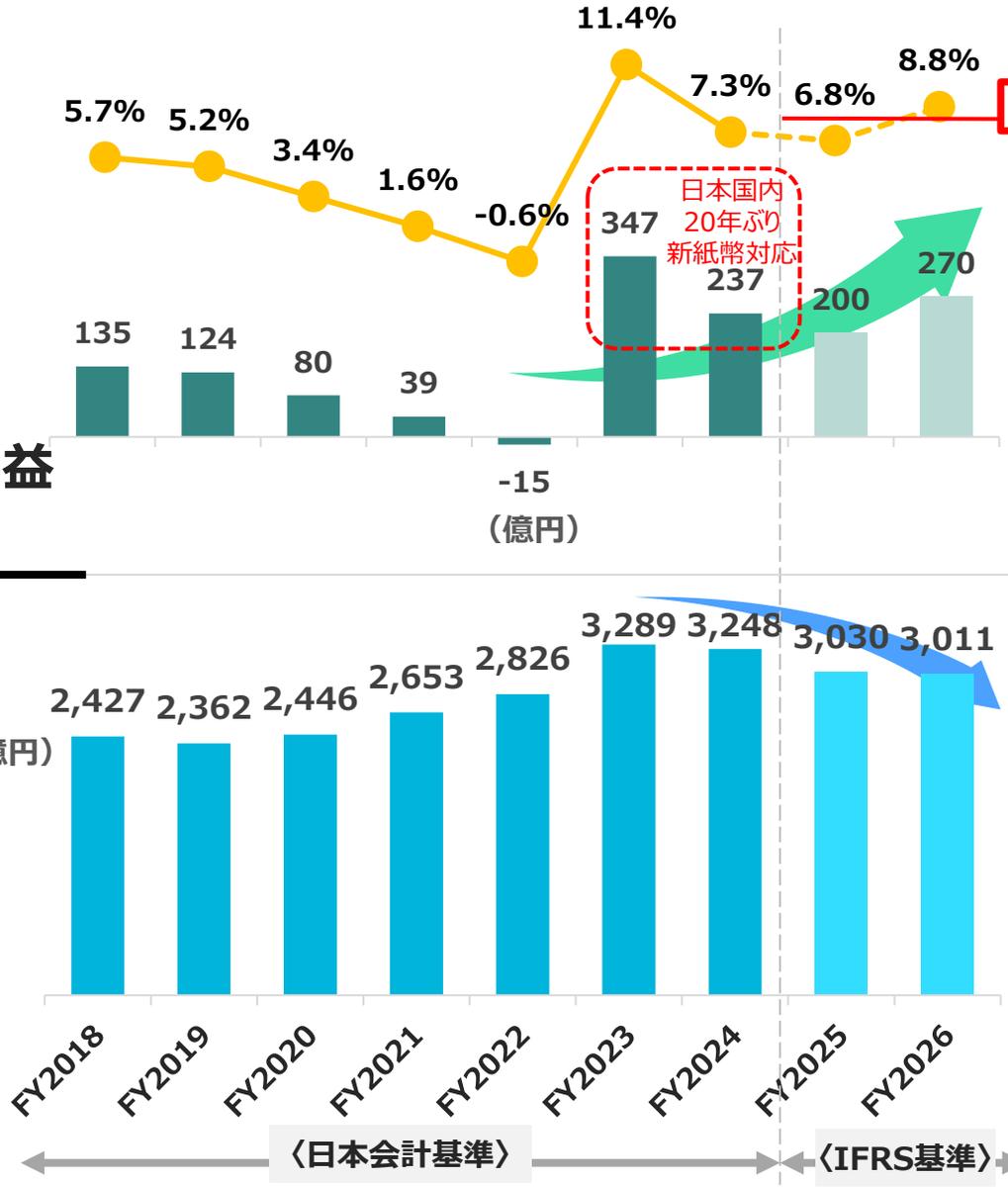
- 【実績】**
- 国内市場は、売上高が減少するなか、高い営業利益率を維持
 - 海外市場は、Acrelec、Flooidの利益が改善 (前期比+5億円、+27億円)
- 【計画】**
- 買収企業とのシナジーによる収益拡大の早期実現
 - 成長エンジンと位置付ける米州事業の高収益化を実現

分母【自己資本】に対するアクション

- 【実績】**
- 自己資本比率、D/Eレシオなどの安全性に配慮しつつ有利子負債を有効活用 (社債発行による資金調達142億円)
- 【計画】**
- 株主還元の強化 (総還元性向100%以上→増配および自社株買と消却)
 - 最適資本構成を踏まえた負債水準の検討

5. ROIC 達成のためのアクション

$$ROIC = \frac{\text{税引後営業利益 (NOPAT)}}{\text{有利子負債} + \text{純資産}}$$



ROIC目標:8% (のれん償却前)

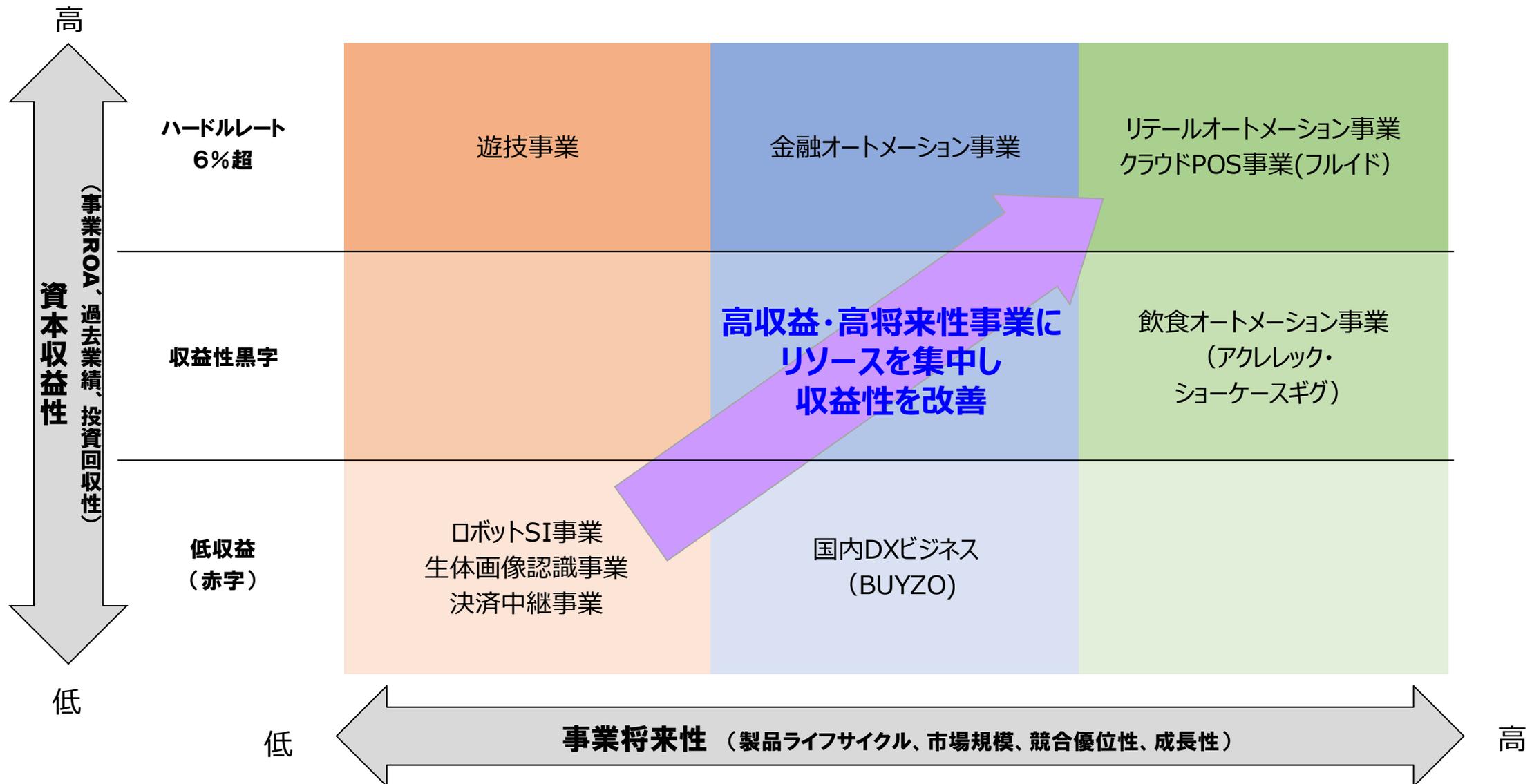
分子【税引後営業利益】に対するアクション

- 【実績】
- 国内市場は、売上高が減少するなか、高い営業利益率を維持
 - 海外市場は、Acrelec、Floodidの利益が改善（前期比+5億円、+27億円）
- 【計画】
- 買収企業とのシナジーによる収益拡大の早期実現
 - 成長エンジンと位置付ける米州事業の高収益化を実現

分母【有利子負債+株主資本】に対するアクション

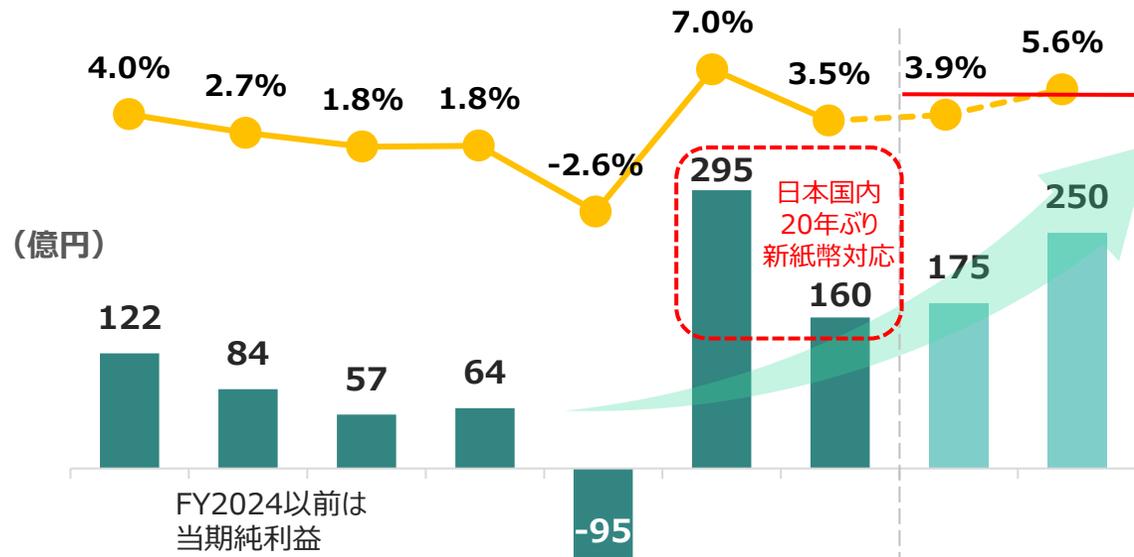
- 【実績】
- 新紙幣対応で増加した棚卸資産を圧縮(前期比▲150億円)
 - 借入金の繰上返済による有利子負債の圧縮(前期比▲120億円)
- 【計画】
- 事業ポートフォリオ最適化（不採算事業の改善／撤退、高収益事業への投資）
 - 棚卸資産や売掛債権等、運転資金の圧縮による効率性の改善
 - 株主還元の強化（総還元性向100%以上→増配および自社株買と消却）

5. ROIC 達成のためのアクション [事業ポートフォリオの最適化]



5. ROA 達成のためのアクション

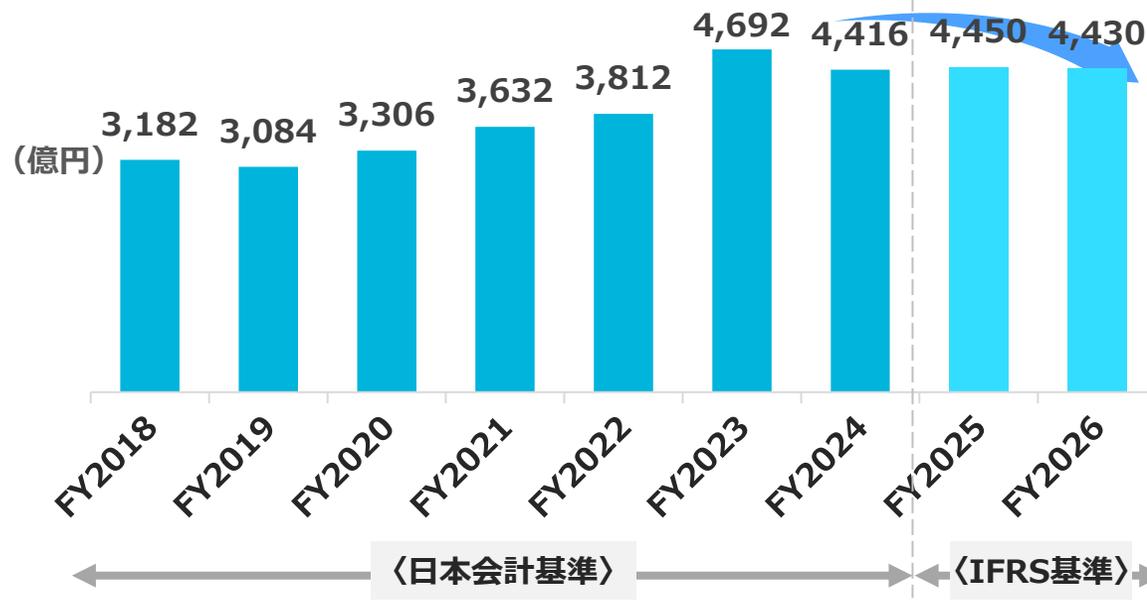
ROA = $\frac{\text{当期利益}}{\text{総資産}}$



ROA目標:5% (のれん償却前)

分子【当期利益】に対するアクション

- 【実績】
- 国内市場は、売上高が減少するなか、高い営業利益率を維持
 - 海外市場は、Acrelec、Flooidの利益が改善 (前期比+5億円、+27億円)
- 【計画】
- 買収企業とのシナジーによる収益拡大の早期実現
 - 成長エンジンと位置付ける米州事業の高収益化を実現



分母【総資産】に対するアクション

- 【実績】
- 新紙幣対応で増加した棚卸資産を圧縮 (前年比▲150億円)
 - 借入金の繰上返済による有利子負債の圧縮 (前年比▲120億円)
- 【計画】
- 運転資金の圧縮と株主還元強化による総資産の適正化
 - 棚卸資産や売掛債権等、運転資金の圧縮によるB/Sのスリム化
 - 株主還元の強化 (総還元性向100%以上→増配および自社株買と消却)

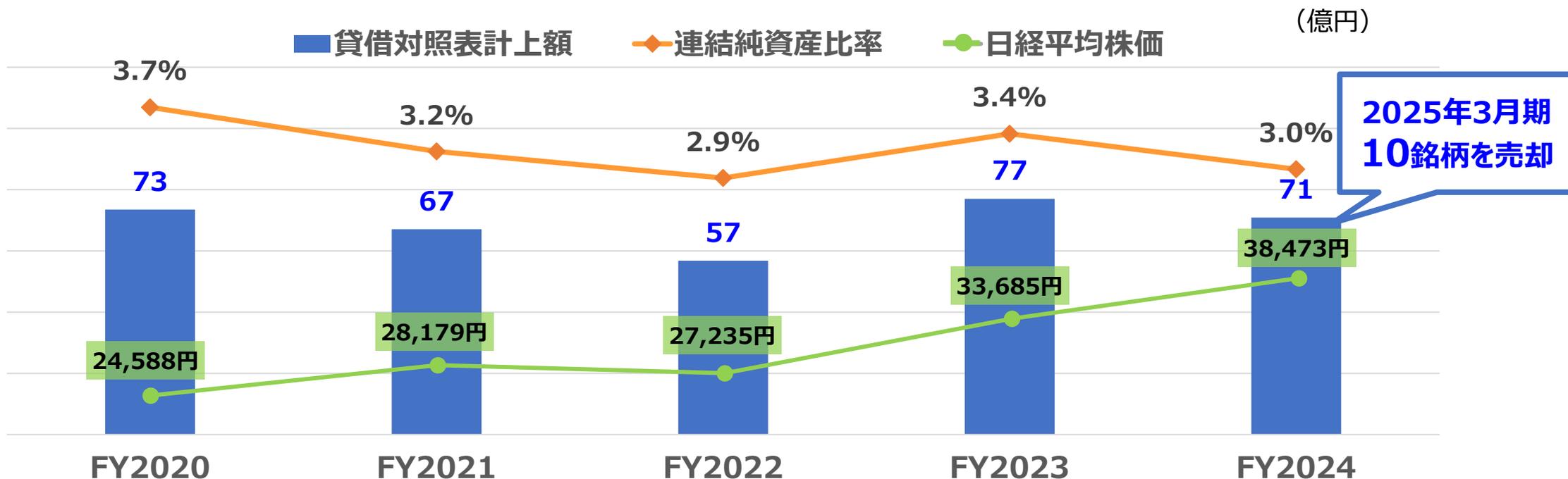
6. 政策保有株式の縮減状況

政策保有株式縮減に向けて

投資先企業の事業戦略や取引状況等を総合的に勘案し、当該企業との関係性の維持・強化が当社グループの企業価値の向上に資すると認める場合にのみ、保有する方針

過去4年間で日経平均株価が150%以上上昇する中、当社グループにおいては政策保有株式の売却を進め、2025年3月末時点における政策保有株式の連結純資産に対する割合は**3.0%**

政策保有株式の縮減状況



7. 株式を活用した人的資本経営の推進

取締役から従業員まで、株式によるインセンティブを付与し、エンゲージメントを高めることにより、企業価値向上を実現

目的	中長期的な業績向上・企業価値増大への貢献意欲の向上
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 株主の皆さまとの価値を共有 報酬制度全体として業績連動性を高める 優秀人材を登用できる競争力ある給与水準へ移行

人的資本経営のさらなる推進で
より競争力のある企業へ

取組み内容	対象者	実施時期
1. 役員報酬における業績連動型報酬割合の引き上げ（報酬に占める割合を20%から30%へ）	監査等委員でない 社内取締役	2024年6月 (2024年度業績に対する業績報酬より反映)
2. 従業員向け株式インセンティブ制度の範囲拡大（部長職以上から課長職以上へ対象拡大）	本社従業員（管理職） 国内子会社社長	2024年8月 (2024年度業績に対する業績報酬より反映)
3. 従業員持株会奨励金	全従業員	「10%」を導入済み

8. 株主・投資家の皆様とのエンゲージメント強化

株主・投資家との対話状況（2025年3月期）

活動内容	実績	対応者
決算説明会	4回	代表取締役社長、経営戦略本部長
証券会社主催 カンファレンス	2回	代表取締役社長、経営戦略本部長
機関投資家向けIRイベント	1回	代表取締役社長、経営戦略本部長、海外/国内カンパニー長
個別取材対応/SR対話	延べ175名	代表取締役社長、経営戦略本部長、IR担当部門

対話の主なテーマ

テーマ	主な内容
事業概要	当社の特徴・強み、シェア、市場環境
決算の状況	営業利益の増減要因、海外売上高の状況、新紙幣関連需要
事業戦略	海外事業の展望、キャッシュレス対応（新領域事業含む）
経営方針	26中計（PBR1倍：資本政策、財務戦略、株主還元）

対話を踏まえて取り入れた事項

	要望事項	当社対応	内容
資本収益性	資本コストを意識した資本収益性の改善	株主還元の充実	利益配分に関する基本方針を変更 「総還元性向100%以上（2026年3月期-2027年3月期）」を追加
IR強化	情報開示の充実	決算説明資料	投資家の関心の高い情報をトピックスとして開示
		英文開示の拡充	決算短信、決算説明資料、統合報告書の和英同時開示
	投資家の認知度向上	統合報告書の充実	投資家の意見等を反映し、さらに拡充
		スポンサード・リサーチのレポート導入	Quick/Nomuraコーポレートリサーチのレポートを導入

9. 国際会計基準（IFRS会計基準）の任意適用

2026年3月期の連結財務諸表及び連結計算書類より、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準（以下、IFRS会計基準）を任意適用することを決定しました。

1. IFRS会計基準 任意適用の目的

財務情報の国際的な比較可能性の向上により、ステークホルダーへの皆様へ有用性の高い情報を提供すること

2. 開示スケジュール

開示時期	開示書類	会計基準
2026年5月（予定）	2026年3月期 決算短信	IFRS会計基準
2026年6月（予定）	2026年3月期有価証券報告書	IFRS会計基準

関税措置について米国政府の施策が日々変動しているため、正確な影響額を予測することが困難な状況にあります。

当社グループの基本姿勢

「関税措置によるコスト増加分を販売価格に反映すること」を基本的なスタンスとしています。ただし、この価格転嫁が製品サービスの需要予測に与える影響については、現時点では把握できておりません。

業績予想

影響については現在精査中であり、2026年3月期の業績予想数値には当該影響を織り込んでおりません。当該影響の詳細が判明し、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。



2025年3月期 通期

連結業績の概要

売上高

海外リテール市場向けソリューション等の販売は増加したが、国内の新紙幣関連需要の収束により減収

利益

金融市場において前期に発生した、利益率が高い新紙幣対応に伴う改造作業が減少し、営業減益利払いや為替差損等が発生し経常利益・純利益も減少

億円	通 期				前期比	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	売上高 比率	2025年3月期	売上高 比率		
売上高	3,724	100.0%	3,690	100.0%	-34 -0.9%	111.8%
保守売上高	1,406	37.8%	1,326	35.9%	-80 -5.7%	130.0%
営業利益	511	13.7%	351	9.5%	-160 -31.3%	159.5%
経常利益	482	12.9%	284	7.7%	-198 -41.1%	149.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	295	7.9%	160	4.3%	-135 -45.8%	160.0%
※ EBITDA	722	19.4%	592	16.0%	-130 -18.0%	135.2%

為替 レート	ドル	145 円	153 円
	ユーロ	157 円	164 円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

● 売上高減少の影響

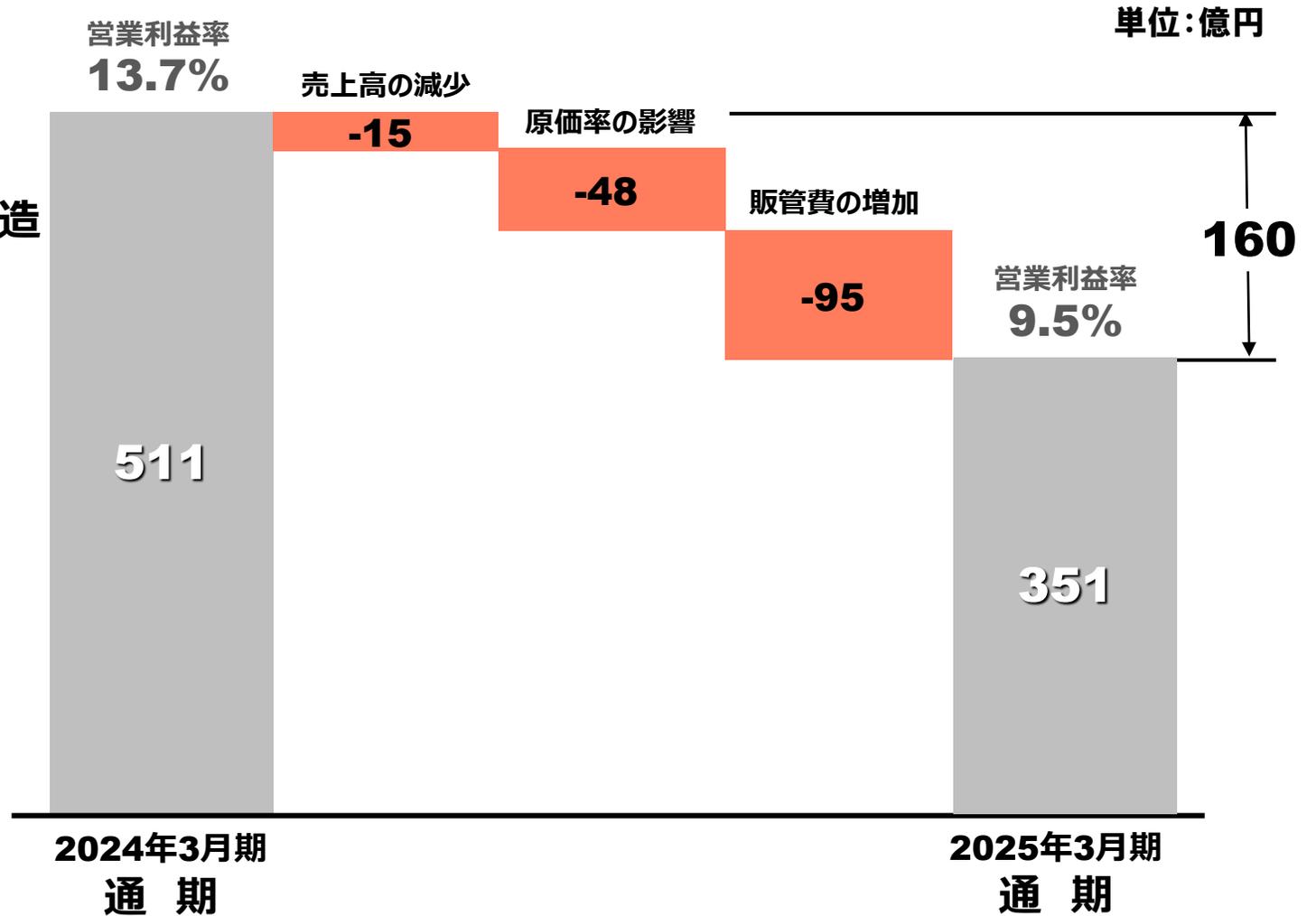
- ・下期以降、新紙幣発行に伴う製品更新や改造作業が収束し、国内事業の売上高が減少

● 原価率上昇の影響

- ・コスト増加及び在庫削減に伴う稼働率低下

● 販管費増加の影響

- ・海外関係会社のコスト増加



2025年3月期 通期 実績 セグメント別売上高・営業利益

億円	売上高				営業利益			
	通期		前期比	期初予想進捗率 年間	通期		前期比	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	2025年3月期			2024年3月期	2025年3月期		
海外市場	1,852	2,100	+248 +13.4 %	109%	64	84	+20 +31.3 %	93%
金融市場	784	544	-240 -30.6 %	109%	241	86	-155 -64.3 %	172%
流通・交通 市場	747	697	-50 -6.7 %	124%	105	98	-7 -6.7 %	392%
遊技市場	282	277	-5 -1.8 %	111%	100	85	-15 -15.0 %	131%
その他	58	70	+12 +20.7 %	100%	-1	-2	-1 - %	-
合計	3,724	3,690	-34 -0.9 %	112%	511	351	-160 -31.3 %	160%

海外

欧米のリテール市場の好調を背景に増収。米州での収益も改善

国内

新紙幣関連需要の収束等により、減収減益

のれん償却

通期

のれん償却額86億円 → 【のれん償却前営業利益】 海外市場：170億円 連結合計：437億円

億円	通期		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	1,852	2,100	+248 +13.4 %
売上高 構成比率	50%	57%	+7 pt
営業利益	64	84	+20 +31.3 %
営業利益率	3.5 %	4.0 %	+0.5 pt

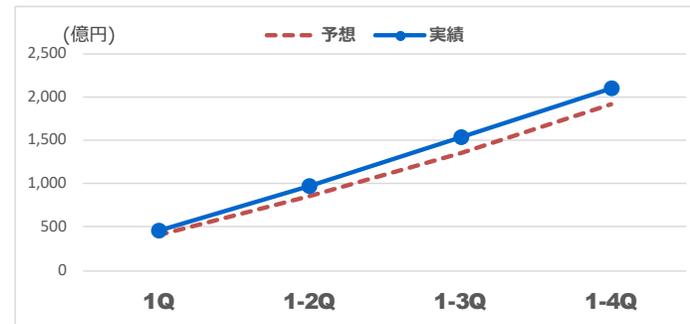
業績のポイント

- 【売上高】**
- ・実績 各地域における需要拡大を受けて、増収
 - ・要因 米国での大口受注、フルイド社の業績も寄与
 - ・対策 引き続き、大口商談を中心に販売拡大を目指す
- 【営業利益】**
- ・実績 各地域での販売好調を受け、増益
 - ・要因 米国でのコスト改善が大きく寄与
 - ・対策 引き続き、注力市場にて販売拡大を図る

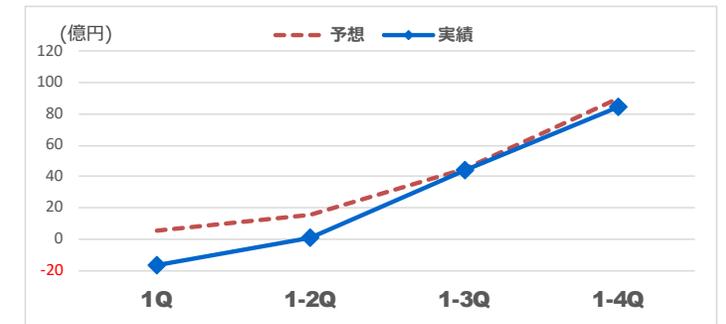
計画に対する進捗



売上高 年間業績期初計画 進捗率 109%



営業利益 年間業績期初計画 進捗率 93%



地域別売上高 全体

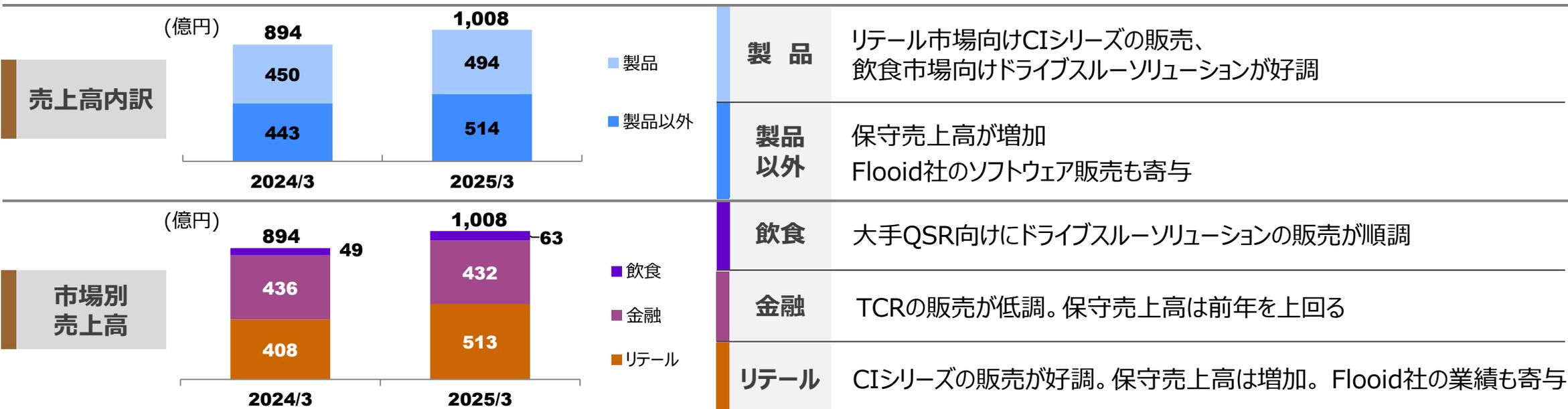
億円	通 期		前 期 比			期初予想進捗率
	2024年3月期	2025年3月期			米ドルベース	年 間
米州	894	1,008	+114	+12.8%	+6.9%	106%
内 GGS	835	875	+40	+4.8%	-0.6%	105%
内 Acrelec	49	63	+14	+28.6%	+21.6%	113%
内 Flooid	10	70	+60	+600.0%	+558.2%	123%
欧州	794	900	+106	+13.4%	+7.3%	111%
内 GGS	414	451	+37	+8.9%	+3.6%	114%
内 Sitrade	138	166	+28	+20.3%	+14.0%	106%
内 Acrelec	233	231	-2	-0.9%	-6.1%	113%
内 Flooid	9	50	+41	+455.6%	+410.6%	94%
アジア	163	191	+28	+17.2%	+11.2%	119%
内 GGS	147	154	+7	+4.8%	-0.6%	110%
内 Acrelec	16	37	+21	+131.3%	+119.2%	185%
合計	1,852	2,100	+248	+13.4%	+7.5%	109%
内 GGS	1,396	1,481	+85	+6.1%	+0.6%	108%
内 Sitrade	138	166	+28	+20.3%	+14.0%	106%
内 Acrelec	299	332	+33	+11.0%	+5.2%	118%
内 Flooid	19	121	+102	+536.8%	+487.3%	110%

地域別売上高 米州

億円	通 期		前年同期比	米ドルベース	期初予想進捗率 年 間
	2024年3月期	2025年3月期			
米州	894	1,008	+114 +12.8 %	+6.9%	106%
内 GGS	835	875	+40 +4.8 %	-0.6%	105%
内 Acrelec	49	63	+14 +28.6 %	+21.6%	113%
内 Flooid	10	70	+60 +600.0 %	+558.2%	123%

市場動向・TOPICS

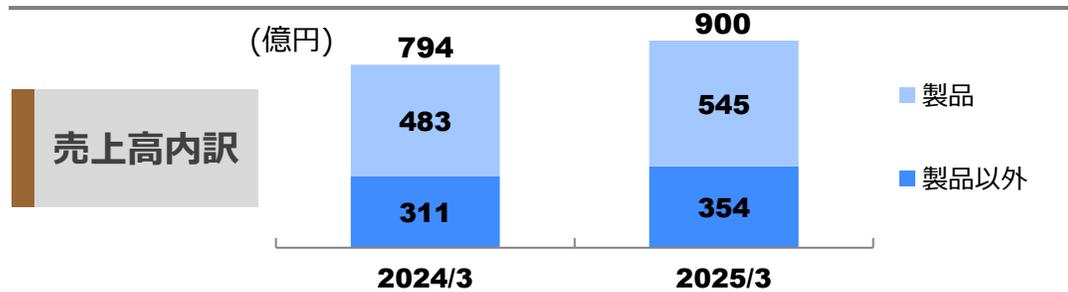
- GGS Inc.と旧Revolution社との事業統合活動を推進
- 旧Revolution社の顧客である大手リテーラーとの大口商談が順調に進捗



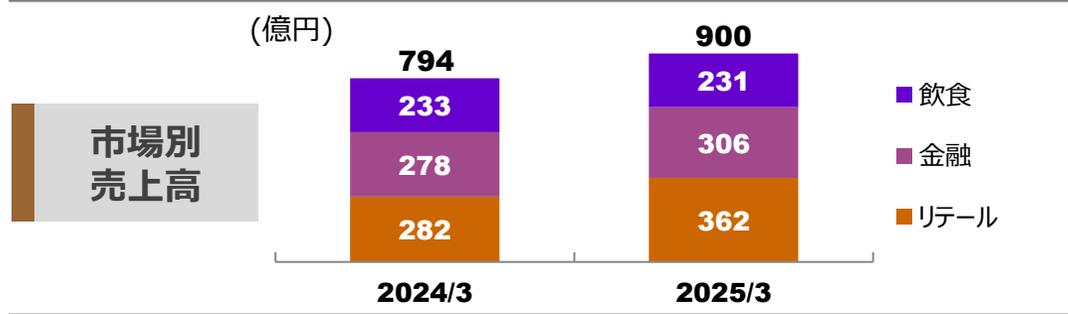
地域別売上高 欧州

億円	通期		前年同期比	米ドルベース	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期	2025年3月期			
欧州	794	900	+106 +13.4 %	+7.3%	111%
内 GGS	414	453	+39 +9.4 %	+3.6%	114%
内 Sitrade	138	166	+28 +20.3 %	+14.0%	106%
内 Acrelec	233	231	-2 -0.9 %	-6.1%	113%
内 Flooid	9	50	+41 +455.6 %	+410.6%	94%

市場動向・TOPICS
<ul style="list-style-type: none"> イタリアで金融機関向け大口案件を獲得 ドイツ、イギリスでリテール向け製品の販売が好調 スペイン、イギリス、スイスで金融市場向け製品の販売が好調



製品	金融市場向けTCR.リテール市場向けバックオフィス製品の販売が順調
製品以外	保守売上高が増加。Flooid社のソフトウェア販売も寄与



飲食	飲食市場向けキオスクの販売が低調、主要国フランスで伸びず
金融	TCRの販売がスペイン等で好調
リテール	ドイツ、イギリスでのCIの販売が好調

地域別売上高 アジア

億円	通 期		前年同期比	米ドルベース	期初予想進捗率 年 間
	2024年3月期	2025年3月期			
アジア	163	191	+28 +17.2 %	+11.2%	119%
内 GGS	147	154	+7 +4.8 %	-0.6%	110%
内 Acrelec	16	37	+21 +131.3 %	+119.2%	185%

※Acrelec社の日本国内での売上を含む

市場動向・TOPICS

- 日本を中心にセルフサービスキオスクの販売が好調



アクレック社およびフルイド社の実績



億円	通期				前期比	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期		2025年3月期			
売上高	299		332		+33	118%
米州	49	16%	63	19%	+14	113%
欧州	233	78%	231	70%	-2	113%
アジア	16	5%	37	11%	+21	185%
営業利益	のれん償却前	10	15		+5	
	のれん償却後	3	7		+4	

米州

大手QSRへセルフサービスキオスクやドライブスルーの販売が順調

欧州

保守売上が堅調に推移も主要国フランスで低調

アジア

日本でのセルフサービスキオスクの販売が好調



億円	通期				前期比	期初予想進捗率 年間
	2024年3月期		2025年3月期			
売上高	19		121		+102	110%
米州	10	53%	70	58%	+60	123%
欧州	9	47%	50	41%	+41	94%
営業利益	のれん償却前	0	27		+27	
	のれん償却後	-5	14		+19	

米州

欧州

新規顧客との契約及び既存顧客との契約更新は順調に進捗
SaaS契約を中心に堅調な販売実績

億円	通 期		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	784	544	-240 -30.6 %
売上高 構成比率	21%	15%	-6 pt
営業利益	241	86	-155 -64.3 %
営業利益率	30.7 %	15.8 %	-14.9 pt

業績のポイント

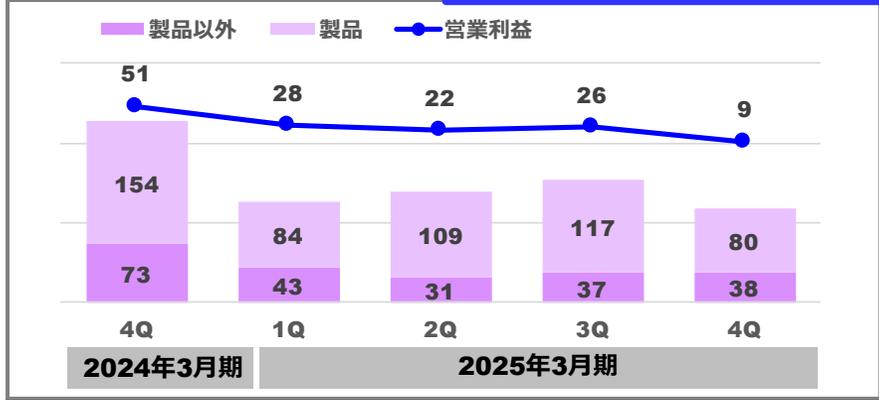
【売上高】

- ・実績 新紙幣発行の反動減により販売は減少も、高水準を維持
- ・要因 大口案件により、主要製品の販売が増加
- ・対策 セルフ化ソリューション、周辺機器の販売拡大

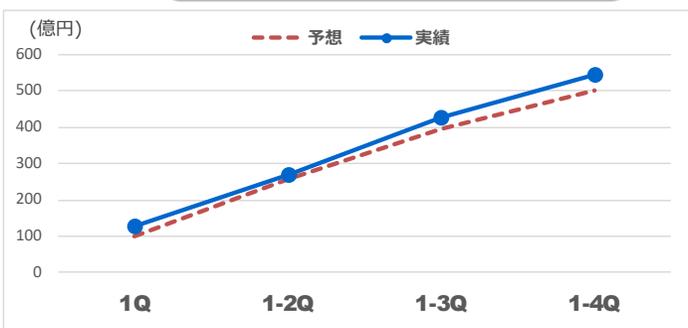
【営業利益】

- ・実績 新紙幣関連の売上高減少により減益
- ・要因 新紙幣関連の製品更新・保守売上高の減少
- ・対策 セルフ化ソリューションの販売拡大

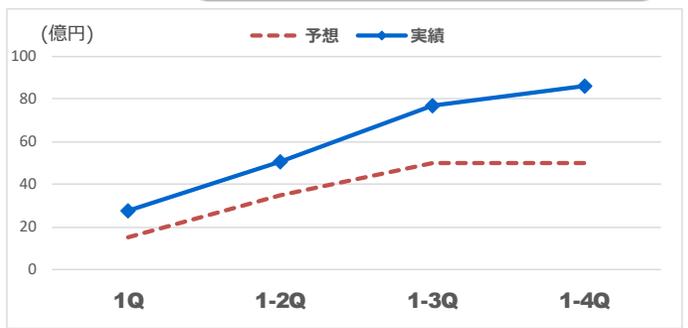
計画に対する進捗



売上高 年間業績期初計画 進捗率 109%



営業利益 年間業績期初計画 進捗率 172%

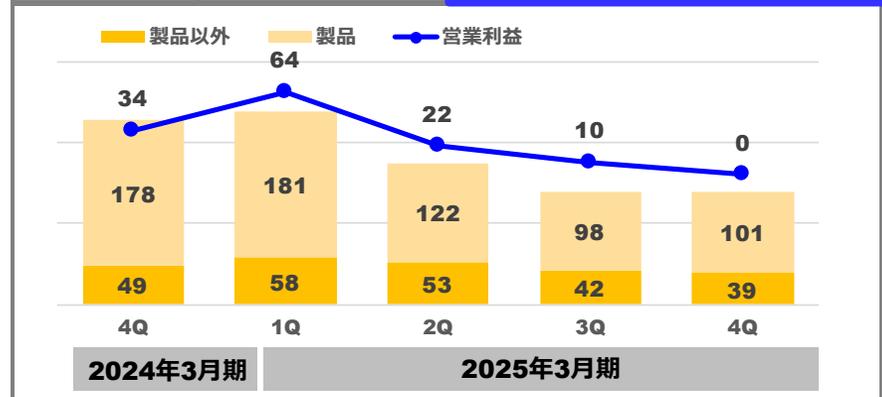


億円	通 期		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	747	697	-50 -6.7 %
売上高 構成比率	20%	19%	-1 pt
営業利益	105	98	-7 -6.7 %
営業利益率	14.1 %	14.1 %	+0.0 pt

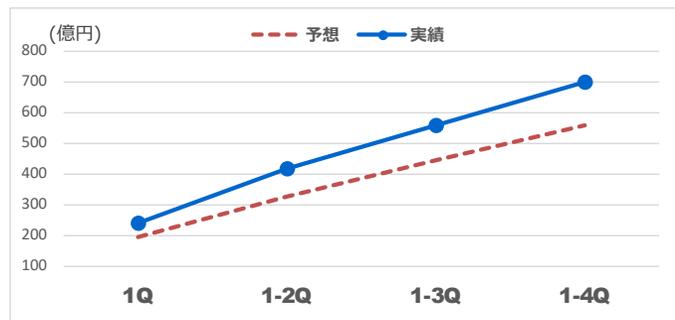
業績のポイント

- 【売上高】**
- ・実績 新紙幣関連需要の収束により減収
 - ・要因 下期より新紙幣関連の更新・改造需要が収束
 - ・対策 セルフ化ソリューションの販売拡大
- 【営業利益】**
- ・実績 新紙幣関連売上高減少により減益
 - ・要因 下期より利益率の高い新紙幣関連、及び主要製品の販売が減少
 - ・対策 セルフ化ニーズに対応した主要製品・ソリューションの販売拡大

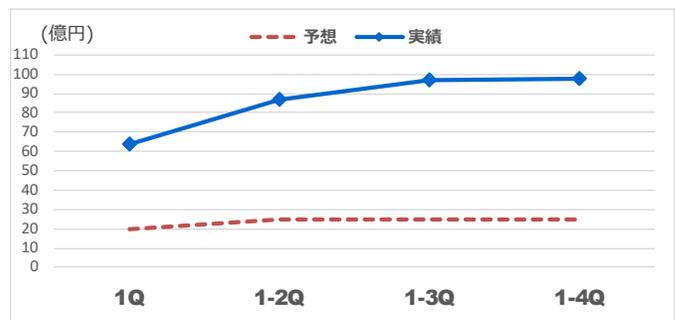
計画に対する進捗



売上高 年間業績期初計画 進捗率 124%



営業利益 年間業績期初計画 進捗率 392%



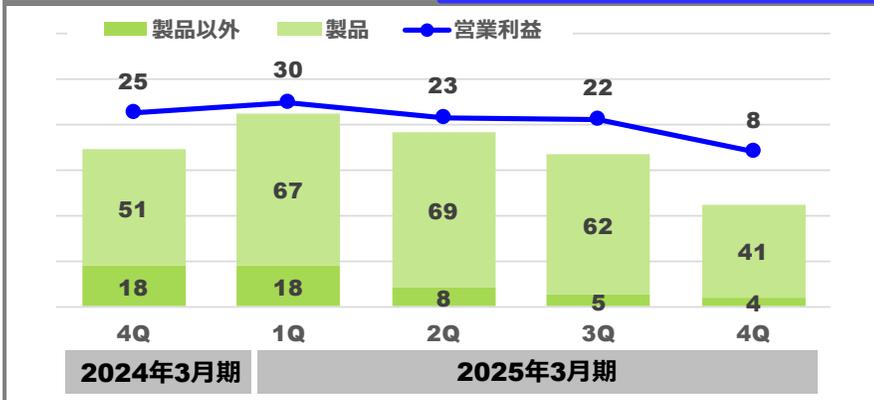
億円	通 期		前年同期比
	2024年3月期	2025年3月期	
売上高	282	277	-5 -1.8 %
売上高 構成比率	8%	8%	0 pt
営業利益	100	85	-15 -15.0 %
営業利益率	35.5 %	30.7 %	-4.8 pt

業績のポイント

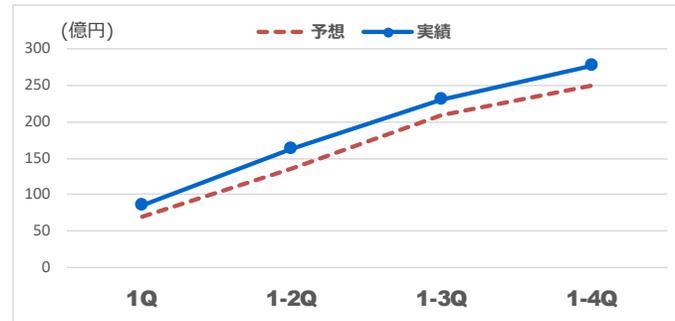
- 【売上高】**
- ・実績 新紙幣関連需要や周辺機器の販売増により前期並み
 - ・要因 上期に新紙幣関連需要が拡大したが、下期は収束に向かう
 - ・対策 スマート遊技機関連の需要注視

- 【営業利益】**
- ・実績 主要製品・保守売上高の減少により減益
 - ・要因 下期から利益率の高い製品・保守売上高が減少
 - ・対策 スマート遊技機関連製品の利益率の維持向上を図る

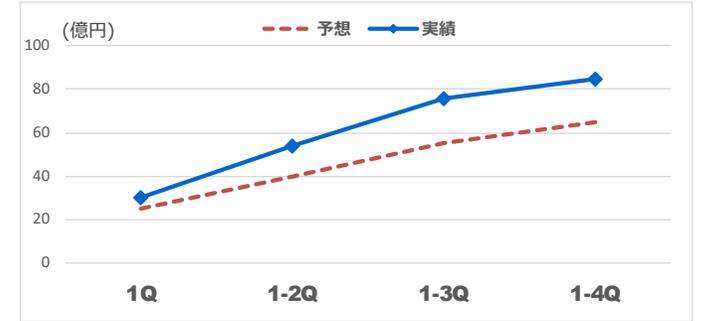
計画に対する進捗



売上高 年間業績期初計画 進捗率 111%



営業利益 年間業績期初計画 進捗率 131%





2026年3月期 通期

通期業績予想

海外市場

米州

大手リテーラーの設備投資意欲が高く需要は堅調に推移、アメリカの関税の影響は精査中

欧州

大手リテーラーでバックオフィス向け製品への更新需要が継続

アジア

金融機関の設備投資はやや低調

金融市場

投資意欲はあるものの、新紙幣対応の完了により需要は一時的に減少
少人数店舗運営をサポートする製品・サービスへの需要は根強い

流通・交通市場

小売・飲食店での人手不足が顕著で、セルフ型製品への需要は堅調に推移

遊技市場

スマートスロット関連製品への需要は一巡したものの、スマートパチンコについては、
令和7年7月7日に導入が予定されている新認可基準「LT3.0プラス」による需要変動を注視

2026年3月期 通期 業績予想

売上高

欧米でリテール・飲食市場向けの販売が増加するが、国内事業は新紙幣発行対応(特需)等の反動により販売減少を予想

利益

海外事業の利益回復傾向は続くが、国内事業の新紙幣発行対応(特需)等の反動による売上高減少により営業減益を予想

億円	通期				前期比
	2025年3月期	売上高比率	2026年3月期 予想	売上高比率	
売上高	3,690	100.0%	3,400	100.0%	-290 -7.9%
保守売上高	1,326	35.9%	1,240	36.5%	-86 -6.5%
営業利益	351	9.5%	215	6.3%	-136 -38.7%
経常利益	284	7.7%	195	5.7%	-89 -31.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	160	4.3%	100	2.9%	-60 -37.5%
※ EBITDA	592	44.6%	453	36.5%	-139 -23.5%
為替 レート	ドル	153 円	145 円		
	ユーロ	164 円	160 円		

IFRS (億円)	2026年3月期 予想
売上収益	3,400
営業利益	285
親会社株主に帰属する 当期利益	170
基本的 1 株当たり 当期利益	304.71円

※EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

2026年3月期 通期 業績予想 セグメント別売上高・営業利益

億円	売上高			営業利益			IFRS 2026年3月期予想 (億円)	
	通期		前期比	通期		前期比	売上高	営業利益
	2025年3月期	2026年3月期 予想		2025年3月期	2026年3月期 予想			
海外市場	2,100	2,160	+60 +2.9 %	84	160	+76 +90.5 %	2,160	240
金融市場	544	370	-174 -32.0 %	86	15	-71 -82.6 %	370	10
流通・交通市場	697	610	-87 -12.5 %	98	10	-88 -89.8 %	610	7
遊技市場	277	190	-87 -31.4 %	85	35	-50 -58.8 %	190	33
その他	70	70	0 0.0 %	-2	-5	-3 - %	70	-5
合計	3,690	3,400	-290 -7.9 %	351	215	-136 -38.7 %	3,400	285

海外市場 リテール、飲食の各市場での大型案件の獲得などにより増収増益を見込む

金融市場 主要製品の更新需要は一巡し、減収減益を見込む

流通・交通市場 新紙幣発行に伴う製品・サービスの反動減により減収減益を見込む

遊技市場 スマート遊技機向けカードシステムの販売はスマートパチンコ向けに移行し、一時的な需要減少を見込む

2026年3月期 通期 業績予想 海外地域別売上高



億円	通期				前年同期比
	2025年3月期		2026年3月期予想		
売上高	332		360		+28
米州	63	19%	70	19%	+7
欧州	231	70%	250	69%	+19
アジア	37	11%	40	11%	+3
営業利益	のれん償却前		25		+10
	のれん償却後		17		+1



億円	通期				前年同期比
	2025年3月期		2026年3月期予想		
売上高	121		130		+9
米州	70	58%	75	58%	+5
欧州	50	41%	55	42%	+5
営業利益	のれん償却前		19		-8
	のれん償却後		6		-8

※2024年3月期 第4四半期よりFloodid社を連結決算に組入れ

億円	通期		前年同期比		米ドルベース
	2025年3月期	2026年3月期予想			
米州	1,008	1,060	+52	+5.2%	+10.6%
内 GGS	875	915	+40	+4.6%	+10.1%
内 Acrelec	63	70	+7	+11.1%	+16.5%
内 Flooid	70	75	+5	+7.1%	+11.8%
欧州	900	930	+30	+3.3%	+8.7%
内 GGS	451	455	+4	+0.9%	+5.9%
内 Sitrade	166	170	+4	+2.4%	+7.7%
内 Acrelec	231	250	+19	+8.2%	+13.6%
内 Flooid	50	55	+5	+10.0%	+14.4%
アジア	191	170	-21	-11.0%	-6.6%
内 GGS	154	130	-24	-15.6%	-11.3%
内 Acrelec	37	40	+3	+8.1%	+12.7%
合計	2,100	2,160	+60	+2.9%	+8.2%
内 GGS	1,481	1,500	+19	+1.3%	+6.6%
内 Sitrade	166	170	+4	+2.4%	+7.7%
内 Acrelec	332	360	+28	+8.4%	+14.1%
内 Flooid	121	130	+9	+7.4%	+12.9%

参考資料

2025年3月期 通期 損益計算書・包括利益計算書

(億円)	通期				増減
	2024年3月期	売上高比率	2025年3月期	売上高比率	
売上高	3,724	100.0%	3,690	100.0%	-34
売上原価	2,098	56.3%	2,128	57.7%	+30
販売費及び一般管理費	1,114	29.9%	1,210	32.8%	+96
営業利益	511	13.7%	351	9.5%	-160
営業外収益	14	0.4%	36	1.0%	+22
営業外費用	42	1.1%	103	2.8%	+61
経常利益	482	-	284	7.7%	-198
特別利益	2	0.1%	7	0.2%	+5
特別損失	18	0.5%	12	0.3%	-6
税金等調整前当期純利益	466	-	278	7.5%	-188
法人税等	164	4.4%	114	3.1%	-50
当期純利益	301	8.1%	164	4.4%	-137
親会社株主に帰属する 当期純利益	295	-	160	4.3%	-135
当期純利益	301	-	164	4.4%	-137
その他有価証券評価差額金	13		-2		-15
為替換算調整勘定	148		-14		-162
退職給付に係る調整額	55		3		-52
その他の包括利益合計	217	5.8%	-13	-0.4%	-230
包括利益	519	13.9%	151	4.1%	-368

2025年3月期 通期 貸借対照表

(億円)		2024年3月末	2025年3月末	増 減	(億円)		2024年3月末	2025年3月末	増 減
流動資産	現預金・有価証券	352	515	+163	流動負債	買掛債務	275	193	-82
	売掛債権	900	685	-215		短期借入金	439	197	-242
	棚卸し資産	1,110	956	-154		その他	895	725	-170
	その他	71	88	+17		流動負債合計	1,610	1,116	-494
流動資産合計		2,434	2,246	-188	固定負債	長期借入金	370	353	-17
固定資産	有形固定資産	461	460	-1		その他	424	585	+161
	顧客関係資産	368	328	-40	固定負債合計	794	938	+144	
	のれん	715	660	-55	負債合計	2,405	2,055	-350	
	その他	142	132	-10	純資産	資本金	128	128	0
無形固定資産	1,225	1,121	-104	利益剰余金		1,670	1,752	+82	
投資その他の資産	570	587	+17	その他		488	480	-8	
固定資産合計	2,257	2,170	-87	純資産合計		2,286	2,360	+74	
資産合計		4,692	4,416	-276	負債純資産合計	4,692	4,416	-276	

2025年3月期 通期 キャッシュ・フロー計算書

(億円)	通 期		増 減
	2024年3月期	2025年3月期	
営業活動によるキャッシュフロー	418	457	+39
投資活動によるキャッシュフロー	-335	-79	+256
財務活動によるキャッシュフロー	-139	-212	-73
現金及び現金同等物の期末残高	351	514	+163
フリーキャッシュフロー	82	378	+296

2025年3月期 通期 セグメント別売上高・営業利益（予想比）

億円	売上高			営業利益		
	通期		達成率	通期		達成率
	予想(3Q時修正)	実績		予想(3Q時修正)	実績	
海外市場	2,130	2,100	98.6%	90	84	93.3%
金融市場	535	544	101.7%	67	86	128.4%
流通・交通市場	685	697	101.8%	88	98	111.4%
遊技市場	280	277	98.9%	80	85	106.3%
その他	70	70	100.0%	-5	-2	-
合計	3,700	3,690	99.7%	320	351	109.7%

2025年3月期 通期 設備投資他

億円	通 期		前期比	四半期毎の推移				
	2024年3月期	2025年3月期		FY23 (4Q)	FY24 (1Q)	FY24 (2Q)	FY24 (3Q)	FY24 (4Q)
設備投資額	132	119	-13 -9.8%	48	33	27	26	33
減価償却費	133	153	+20 +15.0%	35	35	34	44	40
研究開発費	195	199	+4 +2.1%	57	45	48	49	57

2026年3月期 通期業績予想 (半期)

億円	上半期		下半期		通期			
	2025年3月期	2026年3月期予想	2025年3月期	2026年3月期予想	2025年3月期	2026年3月期予想	前期比	
売上高	1,850	1,560	1,840	1,840	3,690	3,400	-290 -7.9%	
保守売上高	685	615	641	625	1,326	1,240	-86 -6.5%	
営業利益	191	58	160	157	351	215	-136 -38.7%	
経常利益	143	48	141	147	284	195	-89 -31.3%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	73	16	87	84	160	100	-60 -37.5%	
EBITDA	309	176	283	277	592	453	-139 -23.5%	
為替 レート	ドル	153 円	145 円	153 円	145 円	153 円	145 円	-8 円
	ユーロ	166 円	160 円	161 円	160 円	164 円	160 円	-4 円

2026年3月期 通期業績予想 (半期：セグメント別)

億円	上半期		下半期		通期		
	2025年3月期	2026年3月期予想	2025年3月期	2026年3月期予想	2025年3月期	2026年3月期予想	前期比
海外市場	968	1,000	1,132	1,160	2,100	2,160	+60
	1	40	83	120	84	160	+76
金融市場	269	170	275	200	544	370	-174
	51	5	35	10	86	15	-71
流通・交通市場	416	270	281	340	697	610	-87
	87	0	11	10	98	10	-88
遊技市場	163	90	114	100	277	190	-87
	54	17	31	18	85	35	-50
その他	33	30	37	40	70	70	0
	-2	-4	0	-1	-2	-5	-3
合計	1,850	1,560	1,840	1,840	3,690	3,400	-290
	191	58	160	157	351	215	-136

上段：売上高
下段：営業利益

2026年3月期 通期業績予想 (半期：海外地域別)

億円	上半期		下半期		通期		
	2025年3月期	2026年3月期 予想	2025年3月期	2026年3月期 予想	2025年3月期	2026年3月期 予想	前期比
米州	444	470	564	590	1,008	1,060	+52
内 GGS	394	400	480	515	874	915	+41
内 Acrelec	22	35	41	35	63	70	+7
内 Flooid	27	35	43	40	70	75	+5
欧州	434	450	466	480	900	930	+30
内 GGS	223	215	304	240	451	455	+4
内 Sitrade	77	90	89	80	166	170	+4
内 Acrelec	111	120	120	130	231	250	+19
内 Flooid	22	25	50	30	50	55	+5
アジア	88	80	103	90	191	170	-21
内 GGS	71	60	83	70	154	130	-24
内 Acrelec	17	20	20	20	37	40	+3
合計	968	1,000	1,132	1,160	2,100	2,160	+60
内 GGS	689	675	792	825	1,481	1,500	+19
内 Sitrade	77	90	89	80	166	170	+4
内 Acrelec	151	175	181	185	332	360	+28
内 Flooid	50	60	121	70	121	130	+9

2026年3月期 通期業績予想 (設備投資など)

億円	通 期		前期比	半期毎の推移			
	2025年3月期	2026年3月期予想		FY24 1H	FY24 2H	FY25 1H (予)	FY25 2H (予)
設備投資額	119	110	-9 -7.6%	60	59	55	55
減価償却費	153	150	-3 -2.0%	69	84	75	75
研究開発費	199	190	-9 -4.5%	93	106	95	95
配当 (円)	108	112	+4 円	54	54	56	56

〈注意事項〉

1. 本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する情報は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。
2. 当資料の増減率、構成比は、千万円以下を切り捨てた数値を基に算出しており、決算短信の増減率とは異なる場合があります。